



広報

# せと

2002  
平成14年

# 4

風車のまわるアジな

No. 347



「消防団のおじさん、ぼくたちの安全のためにいつもありがとう。敬礼！」可愛い豆消防士たち、左から前田遼人君、米田京平君、山内歩夢君、市村亮君（以上三机保育園）、木嶋貴大君（塩成保育園）（高、山内歩夢君 外の4名は4月から小学1年生になり、それぞれの学校へ元気に進学しています。）

## 保育園児が防火演技を披露

3月24日、瀬戸中グラウンドで開催された消防出初式で、町内の保育園児が防火演技を披露しました。各保育園から参加した園児らは、大勢の来賓や保護者の見守る中、井上町長に「演技を開始します」と敬礼した後、女子園児のダンスでの応援を受け、梯子の上でまどいを振りながら見事な演技を披露しました。また、「火の用心」などと書かれた巻れ幕を重らしたり、演技の最後には「消防団のおじさん、安全をありがとう」と書かれたプラカードを掲げ、消防団の皆さんに感謝と敬意の気持ちを表すと、会場から大きな拍手が湧き起こりました。

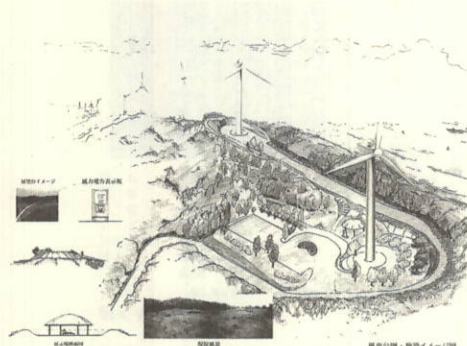
（関連記事 12ページに掲載）

## 今月の主な内容

3月定例議会報告	2～3
第4次町総合振興計画策定	4
14年度当初予算	6～7
シリーズ②市町村合併	8～9
職員新体制スタート	10～11
消防出初め式挙行	12
お知らせ	14～15

# 三月定例町議会 風力発電事業への参画決める

三月十一日から十日間の会期中に開かれた定例町議会に、平成十四年度当初予算など三十二議案が上程され、審議の結果、いずれも原案のとおり可決されました。また、三菱重工(株)が進めている風力発電事業への資本参加を議決し、町も共同経営者として同事業に参画することを決めました。



風車公園 風力タービン  
瀬戸町の山頂部に整備する風力発電施設 (完成は15年7月の予定)

**招集あいさつ(要旨)**  
三月定例議会招集に係る町長の所信表明並びに重要課題に関する報告要旨は次のとおり。



我が国の経済は一向に明るい兆しが見えないまま企業の倒産が相次ぎ、雇用不安は更に増加している。デフレ不況とも言われる今日の状況は、地方自治体や町内産業にも大きな影響を落とし、大変憂慮すべき事態となっている。更に、総務省では小規模自治体に対する地方交付税の減額措置を進めており、これに大きく依存する本町においては益々厳しい財政運営を強いられる。このような状況下、町民にとって喫緊の重要課題である市町村合併はかいついて、その状況をご報告する。

**市町村合併**  
ここ最近、連日のように合併に関する報道がなされ、加率的にその論議が加熱している。本町でも二月に町内四地区を巡回し、説明会を開催した。結果、合併そのものに対する反対意見は殆ど無く大方の理解を得たものと認識している。合併の枠組みについては近々に町民アンケートを行い、その結果を参考に議会と協議したい。

大型風車群を整備し、無限でクリーンなエネルギーを生み出すことにより、地球環境保全への寄与と町の新たなシンボルづくりを目指すもの。今日まで四年間、わたり事業化の研究を進めてきたが、今般国の事業認可を得て着工の目途が立った。国内唯一の風車メーカーである三菱重工(株)との共同事業を予定しており、今議会に資本参加に係る予算を提案させて頂く。

**特別養護老人ホームの誘致**  
誘致場所として大久保望台上手に整備する新農業公園内を予定していたが、地質地層的な問題が生じ場所の変更を検討する中、川之浜小学校が統合し、その跡地に建設する運びとなった。十四年度着工という厳しいスケジュールの中、短期間の内に学校統合を英断頂いた地元関係者の皆様にご敬意と感謝を表したい。

**第四次瀬戸町総合振興計画**  
本計画は来るべき市町村合併を視野に入れ、町民の皆様を暮らしや経済活動、また福祉・教育等々あらゆる行政分野について新しい視点で見直しを行い、今後十年間の町づくりの指針とするもの。計画策定に当たっては、約一年間わたりに町内各界、各層の皆様にご審議を頂き、深く感謝申し上げます。計画の詳細については今議会に提案させて頂いただけでなく、慎重審議をお願いする。

(関連記事四ページ)

## 主な議案の説明

▽瀬戸町情報公開条例の制定  
町の公文書を一定のルールのもとに公開し、町民の知る権利を保障すると共に、町民参加による公正で開かれた町行政を目指すもの。  
書面による公開請求により個人に関する情報や法令に定める情報を除き、閲覧又は写しの交付などの方法で情報を得ることができる。  
条例の施行日は平成十四年四月一日から、同日以降に作成された公文書が公開対象となる。



小島地区山頂部に整備された通信鉄塔

▽瀬戸町人権尊重のまちづくり条例の制定  
基本的人権の尊重とあらゆる差別の撤廃により、明るく住み良い町づくりを目指すもの。町内有識者等による推進母体を設置し人権意識の高揚や指導者育成等に取り組み。  
▽瀬戸町移動通信施設の設置及び管理条例の制定  
小島地区山頂部に整備した移動通信用鉄塔の管理方法を定めるもの。この通信鉄塔により大江・志津・小島地区の携帯電話使用が可能となる。なお、十四年度には田部・神崎・高茂地区の不通解消を図る鉄塔施設を整備予定。

▽土地の賃付  
特別養護老人ホームの建設用地として、川之浜小学校運動場の一部を「社会福祉法人愛寿会」に賃付するもの。  
愛寿会は十四年度に特養ホームの建設に着手し、十五年五月の開設を目指す。

**一般質問(要旨)**  
紙面の都合上、掲載内容は初回質問のみとし、「ですます圃」を省きました。



福島 大朝 議員

①新診療所について  
八月に新診療所が開設されるが、医師の確保は出来たのかお伺いする。  
また、レントゲン技師・看護婦・事務員等のスタッフはどうなるのかお伺いする。

②新農業公園(瀬戸アグリトピア計画)について  
瀬戸アグリトピアの全体計画はどのように進んでいるのかお伺いする。

## 町長

①県ではへき地診療機関に勤務する医師を確保する為、自治医大出身の医師を各自自治体の診療所等に配置している。昨年来、県に対峙す機会ある毎に本町への配置要望を行っているが、正式決定は三月であるが感触としては配置されるものと期待している。

また、レントゲン技師と理学療法士の雇用を計画しており、レントゲン技師については四月から雇用の運びとなっている。また、看護婦・事務員等については新診療所開設後の稼働状況を見極めながら充実強化に努めたい。  
②瀬戸アグリトピアについては、平成十二年度に約十一公の土地を取得。現在、土地利用の基盤となる道路整備を進めており、今後、順次具体的

な整備計画を詰める段階。計画内容の一つには「教育ファームの展開」を予定している。これは二〇二〇年度から「学校週五日制」や「総合学習」が教育現場に導入されることから、本町の持つ豊かな自然を生かした体験学習の場を整備し、都市部の交流促進を目指すもの。その中には、本町が育んだ冒險家河野兵市氏の足跡を記す資料展示やチャレンジ心も学習プランに組み込み、長くその冒険心や一歩踏み出す勇氣を子供達に伝えていきたいと考える。次に、本町は農業の町であり、高齢化も進んでいる。後継者不足や担い手の低産を考えると、施設園芸導入を図るべくその方針を検討しているが、投資や採算性など考慮すべき事柄も多いため、慎重に検討を重ねている状況。また、町民の憩いの場としての活用策も検討課題としており計画策定に時間を要しているが、今後関係各位のご意見も踏まえて町民の皆様のご期待に添えるよう努力したい。

# 「私も参加」

# 「一歩の勇氣プラン21」

## 第4次瀬戸町総合振興計画を策定

今日、過疎化、高齢化、少子化を始め情報化や国際化など私たちの生活を取り巻く環境は二十一世紀の時代と共に大きな変革にさらされてきています。

この様な情勢の変化に対応し、あたらしい発想と視点で瀬戸町のあるべき姿、将来のまちづくりを考える必要から、このたび第四次の瀬戸町総合振興計画を策定いたしました。特に、地方分権社会の到来を受けて自治体再編の動きは、町の将来と町民生活に

大きな影響を及ぼす大変重要な行政課題であります。このようなことから、来るべき町村合併も視野に入れながら、将来に向けて夢と希望がもてる計画とし、「あしたに勇氣と希望の風がふくまちは瀬戸町」をキャッチフレーズに、「私も参加 一歩の勇氣プラン21」のタイトルが付けられました。今年度からこの新計画を柱として、豊かで活力ある住民が主人公の町づくりに取り組みます。

### 戦略的プロジェクト （まちづくりシンボル事業）

- ①瀬戸町教育ファーム & 河野市市盲唖学校の整備
- ②特別養護老人ホームと中核診療所の整備
- ③風力発電事業の起業とシンボル公園の整備
- ④産業基盤整備と定住促進・花嫁対策の推進
- ⑤ノーベル賞候補者 中村修二氏の活用
- ⑥生涯学習のまちづくり
- ⑦住民による集落活性化事業の推進



中核診療所の完成予想図

## 基本構想

【将来像】

あしたに勇氣と希望の風がふくまちは瀬戸町

【基本目標】

- さわやかな風  
～夢を育むふるさとの基盤づくり～
- にぎわいの風  
～地域を支える活力ある産業づくり～
- 癒しの風  
～やすらぎと生きがいの社会づくり～
- エコロジーの風  
～快適な生活空間づくり～
- ふるさとの風  
～創造力あふれる人・文化づくり～
- きらめぎの風  
～町民が主人公のまちづくり～

【基本施策】

- 暮らしを支える交通通信体系の整備
- 未来を見つめた地域資源の活用
- 安定と繁栄のある農林水産業の振興
- 魅力ある商工業の振興
- みんなが集う観光業の推進
- ふるさとがにぎわう定住の推進
- 心のかよう福祉社会の実現
- 生きがいと自立共生の長寿社会づくり
- 安心して暮らせる医療と健康づくり
- 明るく快適な生活環境の整備
- 安全と安心の生活環境づくり
- 自然と共生した美しい地域づくり
- 心豊かなふるさと教育の推進
- 個性を育む生涯学習の推進
- 豊かな地域文化の創造と継承
- 健康を育む生涯スポーツの推進
- 新時代を創造する交流の促進
- 地域を支える人づくりの推進
- いきいきとした町政の推進

4/15(月)

## 市町村合併はどうなる…瀬戸町の将来は!!

### 区長会開催

新しい正・副区長さん  
1年間よろしくお願ひします



区長会の様子

四月十五日、役場会議室において新しい正・副区長さんが集まり区長会が開かれ、地区と行政の協力体制について熱心な意見交換が行われました。

はじめに、町長から「市町村合併の枠組みについて、三月にアンケート調査を行い区長さん方に配布・回収等大変お世話になりました。結果、半島四町が五四・六％、一市四町が二六％という数値がでました。今後関係市町との協議を進める中で、アンケート結果を尊重していきたい。そして、広報や町づくり懇談会の中で町民のみなさんに周知していきたい。また、現在三机に瀬戸町中核診療所、川之浜に特別養護老人ホーム誘致を計画しており、医療・福祉

の充実と共に雇用の場が生まれ、町内出身者や地元住民の雇用募集を計画している。」とのあいさつがありました。その後、助役・担当課長から具体的な事業計画の説明並びに、事業推進について協力をお願いしました。

一方、区長さんからは、地主不在の土地管理方法、町道の維持修繕、海岸の放流ゴミ対策、有害鳥獣駆除に伴う安全対策など町づくりについて要望や質問が出され熱心な協議がなされました。

なお、本年度の区長さんは下表のとおりです。

地区と行政を結ぶパイプ役として大変ご苦労をおかけしますが、ご協力をお願いします。

### 区長名簿

平成14年4月1日現在

地区名	区長名	電話番号	地区名	区長名	電話番号
三机	東宮下 寛	52-0150	足成 岩井 幸充	57-2025	
	三田 井上 一二	52-0623	大江 山田 巖男	52-0443	
	上伊勢家圭喜	52-0368	志津 水野 彰	52-0928	
西奥山伊三郎	52-0628	小島 松田 邦夫	52-0973		
上倉 和泉 清	52-0776	大久 菅原 榮	53-0601		
松之浜 浜家 光義	52-0042	川之浜 高本 國忠	53-0268		
高浦 赤峰 亘	52-0049	田部 森井 重夫	53-0640		
佐市 山本 敏彦	52-0160	神崎 浅井 智	53-0737		
塩成 上田 賢臣	57-2463	高 中田 睦夫	53-0914		

(順不同・敬称略)

# 平成14年度 当初予算

## 総額45億6,607 まちづく 一般会計 28

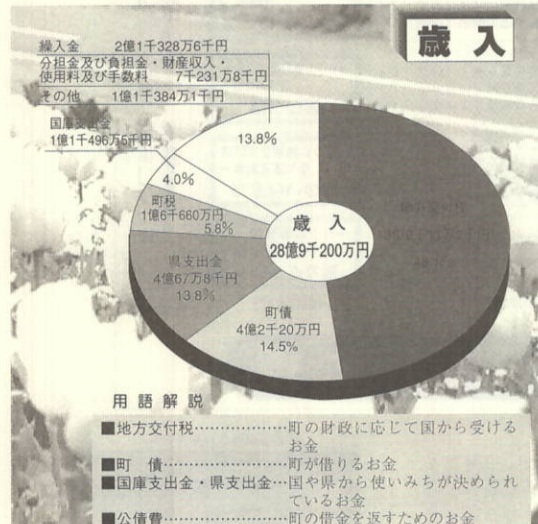
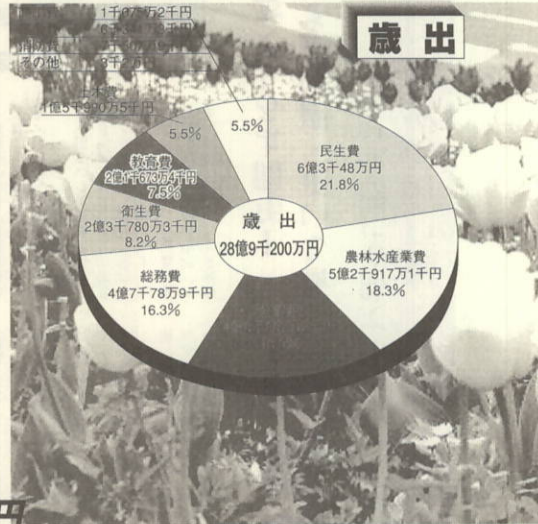
## 万3千円の り 億9,200万円



### 歳出

歳出では、民生費が6億3,048万円と最も高く全体の21.8%を占めています。これは、特別養護老人ホーム施設整備事業などを実施する為のものです。これに続くのが、農林水産業費5億2,917万1千円、公債費4億8,887万2千円(3.5%の増)、以下総務費、衛生費等の順となっています。

少ない予算の中、住民サービスの向上を図るため、効果的、効率的な予算編成に努めています。



### 歳入

本町の歳入の約6割を占める地方交付税は、13億9,011万円で前年度比6.1%（1億1,759万円）の減少となっています。

町税は昨年並みの1億6,660万円を見込んでいます。町債は4億2,020万円（前年度比163%の増（約2.6倍））を計上していますが、借入れに当たっては交付税措置のある有利なものを重点に借り、後年度の負担を少しでも軽減できるよう努めています。

その他の歳入についても、的確な見通しのもとで計上し、今後においても財源確保に努めていきます。

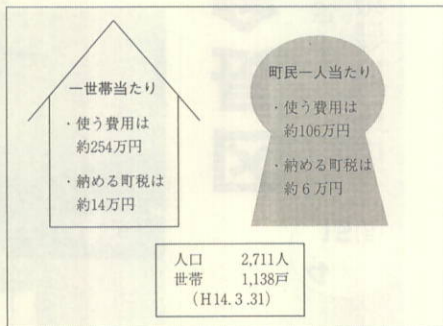
### 用語解説

- 地方交付税……町の財政に応じて国から受けるお金
- 町債……町が借りるお金
- 国庫支金・県支金……国や県から使いみちが決められているお金
- 公債費……町の借金を返すためのお金

### 特別会計

## 16億7,407万3千円

会計名	予算額
国民健康 事業勘定	3億6,177万1千円
保険事業 直診勘定	3億8,118万3千円
簡易水道事業	9,103万7千円
土地取得	575万9千円
住宅新築資金等貸付事業	255万5千円
学校給食	1,340万6千円
老人保健	4億5,863万7千円
小規模下水道	170万9千円
介護保険	2億6,571万1千円
介護サービス	6,510万5千円
商品券事業	2,720万円
合計	16億7,407万3千円



### 主な予算の使いみち

- 農林水産業費
  - 県営中山間地域総合整備事業 3千237万5千円
  - 塩成漁港漁場機能高度化事業 1億円
  - 川之浜漁港漁場機能高度化事業 1億2千万円
  - 大久漁港海岸保全事業 1億円
- 民生費
  - 瀬戸町国民健康保険直営診療所建築工事 1億4千702万円
  - 特別養護老人ホーム整備事業 2億6千692万2千円
- その他
  - 移動通信用鉄塔整備事業 1億723万2千円
  - 小型合併浄化槽設置補助事業 1千233万5千円
  - 住宅太陽光発電施設設置補助事業 480万円
  - 定住促進事業 682万1千円
  - 国際交流事業 202万円
  - 姉妹町交流事業 104万6千円
  - 町営バス事業 337万4千円
- 土木費
  - 町道瀬戸頂上道路改良事業 5千万円
  - 町道田部地区内2号線道路改良事業 5千480万円
- 教育費
  - 語学指導外国青年招致事業 590万4千円







# 戸籍の窓

平成14年3月分

お誕生おめでとう

本 数 出生児氏名 性別 籍貫地名

ご結婚おめでとうございます

本 数 結婚者氏名 籍貫地名

おくやみ申し上げます

本 数 死亡者氏名 年齢

平成14年3月末現在

- 人口 2,711人 (-14)
- 男 1,269人 (-6)
- 女 1,442人 (-8)
- 世帯数 1,138戸 (-5)
- ( ) 内は先月の比較

※広報に掲載不要な方は、届出時に申し出て下さい。

## わが家の愛ドル

(大) 竹本 明史 さんのお子



たけもと たくみ  
竹本 拓末くん  
(平成12年5月13日生まれ)



お姉ちゃんの夏奈ちゃんとお母さんより

近頃言葉もよくしゃべるようになり、少しずつお兄ちゃんらしくなってきました。寝言で「おっとお」(お父さん)とつぶつぶ寝ても覚めても「お父さん」のお父さんです。4月からお姉ちゃんが保育園に入り少し寂しそうですが、お姉ちゃんに負けず毎日元気に遊ぼうね。

—お母さんより—

### ゆうちゃんだより

○デイサービスセンターへ  
介護職員様へ



平成十四年二月十一日通戸町アイサービスセンターで介護器具「平行棒」の贈呈式が盛大に執り行なわれました。この贈呈は、新設弘済会四国地方本部と郵政局の協力で実現しました。清水佐智子さんへ目録が、平野重勇さんへ

### まじんの銀行

次の方から指定席の申し出がありました。

- 大江 義満 昭一 様
- 亡父 勲 さん
- 生業お世話になった御礼として地域、福祉活動に設立してほしいとご寄付をいただきました。献上より厚くお礼申し上げます。

### お礼

広報の発行費用として次の方々よりご寄付頂きました。

から謝辞があり、早速皆さん二組の平行棒で訓練をされました。しっかりと愛用してくださいます。

### 編集後記

春懐かし、若草が年々一年中では最も花が美しい季節になりました。ただ、今年はやや開花が例年より一層早く、度重なる雨で萎びぬれなく見頃が終わってしまっただけお花見するのをのんびりにしたいのに、春は私の大好きな花の季節であると共に異動の季節でもあります。毎月締め切りが迫る日々がやっとなつて解されるかな！と内心期待していた部分もありましたが、今年も引き続き広報を担当することになりました。もう少し敬請しろ！ということですが、今後、いろいろな場面で皆さんの新しい出会いや発見や楽しみに、奮闘きに頑張りたいと思います。ですのでよろしくお願ひします。

紙上より厚くお礼申し上げます。  
高石市 河野 多恵 様  
京都府 山本 忠男 様